第６９号
２０１０年8月

風

発　行
群馬県生協連女性協議会
群馬県前橋市大手町３－１９－３
『風』はホームページでもご覧いただけます
http://gunma.kenren-coop.jp/
Eメール：mail@gunma.kenren-coop.jp

第１７回女性協定期総会を開催　6月15日(火)

最多７９名が参加。役職員や男性の参加が増えたのが特徴的

中嶋源治県連会長

6月15日（火）、県連女性協第17回定期総会を前橋テルサにおいて79名の方の参加を得て開催しました。今までになくたくさんの代議員・オブザーバーの皆さんに出席していただき、特に男性組合員や常勤役・職員の参加が増えたことが特徴的でした。

林かの子女性協会長

議長には北毛保健生協の代議員の宮沢孝子さんが選出され、最初に県連中嶋源治会長と女性協林かの子会長が主催者を代表して挨拶を行いました。

男性と常勤役職員の参加も目立った総会の様子

続いて、来賓の群馬県生活文化部消費生活課野本守利課長、ＪＡぐんま女性組織協議会齋藤正江会長、日生協中央地連事務局松村陽子さんから、それぞれ激励や連帯の心のこもった祝辞をいただきました。

群馬県生活文化部消費生活課野本守利課長

提案のあった第１号から第３号議案まで全ての議案が満場一致で可決承認されました。

次に、決議「生協の役割を発揮し、人間らしく生きられる社会　～誰もが安心して気持ちよく暮らせる社会～　の実現を目指します」が満場の拍手で確認されました。

ＪＡぐんま女性組織協議会齋藤正江会長（左）、
日本生協連中央地連事務局松村陽子様

総会の最後に、今総会で退任した前事務局長石田悦子さん（北毛保健生協）、運営委員星崎純子さん（全労済群馬県本部）、同吉田寿美子さん（コ

ープぐんま)、同櫻井禎子さん(パルシステム群馬)からあいさつをいただきました。

第2部企画のアトラクションとして「桂宏美さん　歌とヴィオリラの演奏会」を開催しました。ヴィオリラは初めて聞く楽器という方が多く、音色について“とても美しい”“心が落ち着ける”“親しみやすい”という印象を皆さんが抱いたようでした。また、選曲も良く、「さとうきび畑」、パワフルな歌声の演歌「女一代」など好評でした。桂宏美さんへの感想やエールがたくさん寄せられました。桂さんは群馬県出身ということでいっそうの親しみを感じ、群馬の宣伝も兼ねて今後の活躍を大いに期待したいです。

アンケートには 51 名の方から回答をいただきました、感想として、“女性協の活動が分かり易くてとても良かった”などあり、有意義な定期総会だったのではないでしょうか。協力していただきありがとうございました。

（副会長：岸みちよ）

総会で退任された運営委員が紹介され、ひとことずつでしたが挨拶をいただきました。

右から、事務局長を務めた石田悦子さん（北毛保健生協理事）、運営委員を務めた星崎純子さん（全労済群馬県本部推進員）、吉田寿美子さん（コープぐんま監事）、櫻井禎子さん（パルシステム群馬理事）
※（）内役職は出身生協の２００９年度の役職です

総会のあとは、群馬県大泉町出身のシンガー・ソングライターでヴィオリラ演奏家の桂宏美さんの歌と演奏を楽しみました

新運営委員を紹介します

全労済で相談員をやっている下田るり子です。
自宅で音楽教室と、公民館でコーラスの指導をしています。
人生の後半を有意義に過ごすためには何が必要なのか考えています。

今年、コープぐんまから参加させていただいた清野紀美子です。
普段の生活の中にも男女共同参画にかかわる事柄がたくさんあるのに気づくことが大切！
皆さんと一緒に考えて行きましょう！

パルシステム群馬で理事をしております、越川かおりです。パルシステムでは、商品開発と伊勢崎・太田地区のサポータくらぶを担当し、組合員さんと活動しています。
家では２人の子供と一緒に、庭でミニトマトとキュウリを栽培し、収穫に喜んでいます。

コープぐんま北部エリアの割田久美子です。
あと１年半で夫婦２人の生活が始まり、その後の第３の人生に何をしようか思案中です。
カランコエを集めています。沢山お持ちの方がいらっしゃいましたらぜひお分け下さい。

後列は現役組の、（右から）星野さん（群馬中央医療生協）、林さん（県連理事）、岸さん（はるな生協）、秋山さん（生活クラブ生協）、そして枠内が藤原さん（利根保健生協）です。

コープぐんま

子ども食体験クラブが「お米作り体験コース」で田植えを体験

コープぐんまでは、今年度、子どもたちが食に関するいろいろな体験を通じて、食べることや食べ物の大切さ、日本の農業問題について学んでいくことを目的として活動する『子ども食体験クラブ』を発足しました。

『子ども食体験クラブ』では、「お米作り」をテーマに、６月５日（土）ＪＡ前橋富士見支所に隣接する体験田において田植えを行いました。晴天の中、子ども５４人、おとな４０人が参加して、ＪＡ前橋富士見支所の角田課長のご指導のもと、親子で声を掛け合いながら協力して苗を植えました。初めての体験で恐るおそる裸足で田んぼに入った子ども達も、徐々に慣れてきて楽しく田植え作業が終わりました。

参加者から「簡単だと思ったけど、けっこう大変だった。」「ちゃんと線を引いて、印のところに植えることがわかった。」「子どもにはとても良い体験でした。秋の稲刈りが楽しみです。」等の感想が寄せられました。

ドロドロした土の感覚や水温の変化、出会った生き物、自分で苗を植えたことなど、農業生産の現場で体験した事は子ども達の心に残ったと思います。

生活クラブ生協

「幼児のためのおやつ作り」開催～おやつはやっぱり手作りよね！

７月６日（火）前橋総合福祉会館において生活クラブ・前橋支部主催の「幼児のためのおやつ作り」が開催されましたのでご紹介します。

「幼児のためのおやつ作り」には大人２８名、子ども１６名（８ヶ月～３歳）の計４４名が参加しました。

子育てまっ最中の忙しいお母さんたちが、短時間か、ちょっとひと手間かければ作れる安全なおやつ作りを、ということで企画しました。

この日作ったおやつは８品。メニューはミニ食パン、ポテトの塩パウンド、ぷるんぷるんグミ（みかんグミ、ぶどうグミ）、ムース・オ・ショコラ、レモンムース、青のり動物ビスケット、簡単ジャーマンポテト風、麩のころりんなどでした。

参加者の声～①家で簡単に作れるレシピーだったので自分でもできそうで良かったです。②身近な材料で子ども向けに手軽に作れることができ、楽しかったです。③とても参考になりました、うす味で子どもも喜んで食べてくれたので自分でも作りたいと思います。④託児もあり、たくさんのメニューを作り、子どもと楽しく参加できてよかったです。⑤子育て中の沢山の方と話しができて良かったです。などの感想が寄せられました。

女性協の視察研修会

ご一緒に行きませんか

高橋まゆみ人形館

また ひとが好きになる
～そんなやさしい気持ちになってきませんか～

9月18日(土)
8:30～18:00
敷島公園（前橋）発・着
（ほかに 新前橋駅を経由）

高橋まゆみ人形館は人形の世界と、その舞台であるふるさとの原風景が同時に楽しめる、そんな場所づくりをめざして長野県飯山市に 2010 年 4 月 24 日に開館しました。
雁木とよばれる雪国ならではのまちなみ。ガタゴト音をたてながら通りすぎるローカル線。そして、時おり聞こえる鐘の音。そんな昔ながらの懐かしい風情を残す寺町の一角に人形館はあります。（ホームページより）

高橋まゆみ人形館

◆**対象**　女性・男性
◆**集合**　出発時間の１５分前
◆**乗降車場所**　前橋敷島公園　　8：30 出発・18：00 帰着
　　新前橋駅　　8：40 出発・17：50 帰着
◆**募集**　　４０名：〆切 9 月 7 日(火)（40 名を越えた場合抽選となります）
◆**視察・見学先**　高橋まゆみ人形館（長野県飯山市飯山 2941-1　0269-67-0139）
◆**昼食**　　寺町と呼ばれる飯山市内の自由散策中に各自とります（お弁当持参も可）
◆**参加費**　２５００円（旅費、旅行傷害保険料、人形館入館料、資料代）　当日集金
　　子どもは小学生まで１０００円、中学生２０００円
◆**お申込み**　各生協または女性協運営委員まで
　　（お名前・生年月日・住所・電話番号・乗車場所をお伝え下さい）
◆**お問合せ**　各生協または群馬県生協連事務局（027-234-2376）にご連絡ください。

行　程　(到着･帰着時間は交通事情により変動することがあります)
前橋敷島公園駐車場 8:30⇒新前橋駅 8:40⇒前橋 IC　～関越・上信越～　豊田飯山 IC⇒
　11:30 着（飯山市美術館・女性センター「未来」・ふるさと館・伝統産業会館）
⇒13:20 まで自由行動＜施設の見学や愛宕町雁木通り（仏壇通り）の散策など・・・
　“寺の町いいやま”をお楽しみください。昼食は各自でお取り下さい＞
　13:20 飯山美術館発　⇒高橋まゆみ人形館 13:25 着　人形館見学 13:30～14:30
14:35 人形館発⇒豊田飯山 IC　～上信越（15:00 ハイウエイオアシスおぶせ 15:40）・関越～
前橋 IC⇒新前橋駅 17:50⇒前橋敷島公園 18:00

群馬県生活協同組合連合会　前橋市大手町3-19-3　027-234-2376